６月27日　外国語講師との授業（T-NET）

刀根山支援学校では、毎年、T-NET（大阪府支援学校外国語講師派遣事業）から講師の先生に来ていただき、外国語や国際理解の授業をしていただいています。

訪問教育部では、昨年度はオンラインで本校と各病院をつないで参加しました。

今年度は病院のご協力により、ボバース記念病院、国立循環器病研究センターの　２　つの病院で、講師の先生と対面での授業が実現しました。

ボバース記念病院

英語で“Hello”と伝えたり、ハイタッチや握手であいさつをしたりしました。

それぞれ、名前や好きなものなどを伝え、自己紹介をしました。

★動物の鳴き声クイズ★

英語では、犬の鳴き声は bowwow（バウワウ）、猫は meow（ミャーオ）、ブタは oink（オイッオイッ）と表現するそうです。発音を聴いて、どの動物かを当てるクイズに挑戦しました。

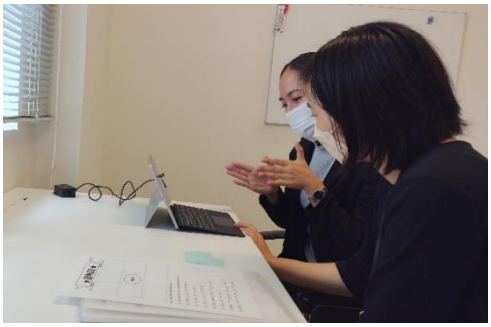
みんな真剣に考えて、答えを言ったり、「こっち！」とカードを指さしたり、視線を向けたり、それぞれの方法で、しっかり答えることができました。

★ジャニー先生の自己紹介＆フィリピンの文化について★

先生の好きなものや、フィリピンの地理や文化のことなど、写真とともに紹介していただきました。

ジャニー先生の英語に、みんな一生懸命、耳を傾けていました。

国立循環器病研究センター



オンライン授業

オンラインでの T-NET も、大いに盛り上がりました。

日本とフィリピンの文化の違いに会話が弾み、

楽しい時間を過ごすことができました。